

Press Release

2019年7月9日

グローバルパーツセンタ開所のお知らせ

DMG 森精機株式会社（以下、DMG 森精機）は伊賀事業所内にグローバルパーツセンタを移転し、7月9日（火）開所式を行いました。開所式では取締役社長の森雅彦が開所にあたって挨拶をした後、ご来賓の方々とともにテープカットを行い、完成したばかりのグローバルパーツセンタをご覧いただく内覧会を実施しました。

グローバルパーツセンタは、これまで奈良を拠点としておりましたが、今回、伊賀事業所内に新たに開所するグローバルパーツセンタは、ERPと連動した最新鋭の高層自動ラック倉庫を導入し、倉庫管理システムWMS(Warehouse Management System)によるピッキング最適化アルゴリズムにより効率的な作業を実現しました。

今回の移転・開所により、パーツを収納できる容積率が従来比150%となります。全世界のお客様に向けた24時間以内のパーツ発送率（2019年3月時点で95%）をさらに高めます。

【テープカット登壇】

株式会社豊田自動織機	取締役副社長	佐々木	一衛	様
三井住友ファイナンス&リース株式会社	代表取締役社長	橘	正喜	様
株式会社服部建築事務所	代表取締役社長	白野	孝明	様
株式会社浅沼組	代表取締役社長	浅沼	誠	様
DMG 森精機株式会社	取締役社長	森	雅彦	
DMG 森精機株式会社	取締役副社長	Christian	Thönes	

【グローバルパーツセンタ概要】

場所 : DMG 森精機 伊賀事業所（三重県伊賀市御代201）
床面積 : 12,810 m²
内容 : バケット自動倉庫9基、大型長尺自動倉庫1基、小型長尺自動倉庫604棚、
小物保管用中量ラック、パレット自動倉庫4基、ケースコンベアライン1式、
移動ラック1式

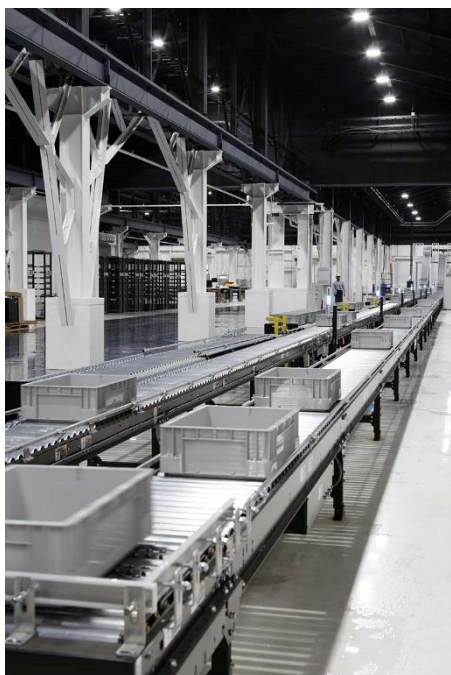


グローバルパーツセンターの外観





最新の自動化システムを導入したグローバルパーツセンタ





グローバルパーツセンタの開所式の様子